

# 世界文化遺産の新学術調査と新情報発信

Future Academic Research and Publication of World Cultural Heritage

1

中村 誠一 NAKAMURA Seiichi

(国際文化資源学研究センター)

マヤ文明世界遺産における新たな学術調査と情報発信

Future Academic Research and Publication of Maya Civilization

2

山形 真理子・秦 小麗・吉田 泰幸

YAMAGATA Mariko, QIN Xiaoli, YOSHIDA Yasuyuki

(国際文化資源学研究センター)

中米世界文化遺産とアジア文化遺産

World Cultural Heritage in Meso-America and Asia

3

対話：世界文化遺産の新学術調査と新情報発信

司会：鏡味 治也 KAGAMI Haruya

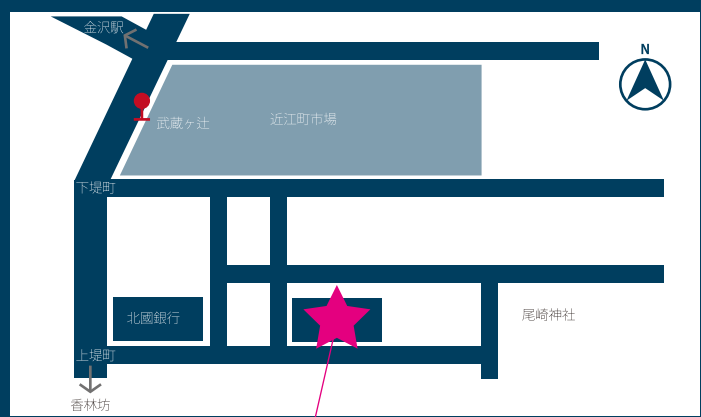
(国際文化資源学研究センター長)

Dialogue: Toward Future Academic Research and Publication

2014

2 / 16  
(日)

13:30 ~ 17:00



世界文化遺産は、その人類史の中での歴史的意義が定まったものと受け取られているが、決してある時点で定まるようなものではなく、卓越した遺産であればあるほど、その意義は汲み尽くし得ないし、その全容すら解明するのは容易ではなく、不断の研究調査を必要とする。また、世界文化遺産に認定された歴史的建造物は、本物であるには違いないが、何をそのものの「本来の」姿と定め、どこに意義を見いだし、何を後世に残すかを決めるには、広範な議論と新たな手法の開発を必要とする。  
\*使用言語は日本語です。Official Language is Japanese.

場所：金沢大学サテライト・プラザ 3階集会室  
金沢駅より：北鉄バス 武蔵ヶ辻 下車 5分

問い合わせ 吉田 泰幸  
Tel : 076-264-5802 E-Mail : yoshi23@staff.kanazawa-u.ac.jp